

船橋の 姉妹・友好都市

HEYWARD

HEYWARD市

XI'AN

西安市

ODENSE

オーデンセ市



船 橋 市

Contents

ヘイワード市 HAYWARD	2
西安市 XI'AN	14
オーデンセ市 ODENSE	26
交流トピック	38
都市比較表	41

船橋の姉妹・友好都市

船橋市は、昭和61年11月にアメリカ・カリフォルニア州ハイワード市と、平成元年4月にデンマーク・オーデンセ市と、そして平成6年11月に中国・西安市とそれぞれ姉妹・友好都市提携をしています。

以来、教育・文化・スポーツ・青少年・経済など幅広い分野で市民同士の交流が盛んに行われています。

この冊子は、三つの姉妹・友好都市の紹介とこれまでの交流について、まとめたものです。

アメリカ合衆国カリフォルニア州

ヘイワード市 HAYWARD



面積165km² 人口約16.3万人



提携年月日

姉妹都市提携 昭和61（1986）年11月7日

提携の経緯

大都市（サンフランシスコ）のベッドタウンとして、人口が増加したことや、湾岸都市であることなど、都市の形態や地理的条件が非常に類似していることから、昭和57（1982）年ころから姉妹都市提携のための書簡の交換等が始められるとともに、友好親善使節団等の派遣が行われ、昭和61（1986）年にヘイワード市長を団長とする友好代表団23名を迎え、姉妹都市提携の調印をしました。

都市の概要

ヘイワード市は、カリフォルニア州中央部サンフランシスコ湾東岸に位置するアラメダ郡の商工業・金融・教育等の中心地です。気候は、地中海式気候で温暖。古くからサンフランシスコ湾東岸部の交通の要所として賑わい、1876年の市制施行以来、農業・酪農・製缶業を中心に発展し、1950年代後半からは、サンフランシスコから約30kmの距離に位置することから、交通の便の良い快適なベッドタウンとして発展を続けてきました。

昔、塩を生産したという遠浅のサンフランシスコ湾海岸部は、サイクリング・ロードや公園も整備され、野鳥や海洋生物の観察もでき、快適でゆとりのある環境を保っています。

また、2校の公立大学で約3万人の学生・市民が学ぶ文教都市としても知られています。



ヘイワード市役所



ヘイワード自然観察学習センター



ヘイワード市民の憩いの場ジャパニーズガーデン



歴史を感じさせる古い教会（オールセインツ教会）

交流のあゆみ

1982 昭和57年

5月 姉妹都市提携のために書簡の交換が始められた。

1985 昭和60年

7月 友好親善と姉妹都市提携調印への事前調査（職員派遣）。
10月 ヘイワード市長の特使の答礼訪問。
11月 市民有志の友好親善使節団が訪問。

1986 昭和61年

4月 ヘイワード姉妹都市委員会が事前協議のため来船。
友好親善使節団が公式訪問（市長団長）。
10月 市議会議長を団長とする議員代表団が訪問。
11月7日 アレックス・ジュリアーニ市長夫妻、議員、
姉妹都市委員など総勢23名の友好親善代表
団を迎えて、姉妹都市提携調印。
この提携で、教育・文化・スポーツ・青少年・産業等幅広い分野での交流を深め両国の
親善や世界平和と繁栄に貢献することを約
す。
また、両市の子供達の作品交換や文通なども
始まり、調印式には子供たちの作品も飾られ
た。



初めての姉妹都市提携を結び両市の交流がはじまりました

1987 昭和62年

4月 船橋商工会議所が姉妹会議所提携のため訪問。
7月 ヘイワード市副市長夫妻が来船。
船橋市制50周年にヘイワード姉妹都市委員会委員長夫妻
が出席。
8月 船橋中央ライオンズクラブ主催による小・中学生の「小
さな外交官」が訪問。
11月 ヘイワード市長一行が来船。

1988 昭和63年

4月 「姉妹都市バスケットボール親善試合」を船橋市で開催
（モロー高校対市立船橋高校）。
8月 「青少年の翼」を派遣。



バスケットボールの本場、アメリカからやってきた
モロー高校と対戦する市立船橋高校

1989 平成元年

- 4月 船橋西ロータリークラブの代表団がヘイワードロータリークラブとの姉妹クラブ提携のため訪問。
- 8月 ヘイワード・バスケットボールコーチが来船し「クリニック」を実施。(以降平成10年まで毎年)
ボーイスカウト船橋第17団が訪問。
- 11月 姉妹都市提携3周年を記念し、代表団来船。市立船橋高校とモロー高校が姉妹校提携。
- 12月 船橋市バスケットボール協会が「コーチ代表団」を派遣。



シャボーカレッジ・ジャズバンド

1990 平成2年

- 4月 「姉妹都市バスケットボール親善試合」をヘイワード市で開催(モロー高校対市立船橋高校とヘイワード高校対市立船橋高校)。
- 6月～8月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留学生が相互訪問。
- 6月 シャボーカレッジ・ジャズバンドが来船。
- 8月 「青少年の翼」・「少年スポーツ交流団」(野球)を派遣。
- 10月 マイケル・スウィニー市長一行が来船。



ヘイワード市内を一望できる高台に建つカリフォルニア州立大学イーストベイ校

1991 平成3年

- 3月 「船橋市職員団塊世代プロジェクト」研修団を派遣。
- 6月 船橋市茶道親善使節団が訪問。
- 7月 シャボーカレッジ・ジャズバンドが来船。
- 9月 「第1回船橋市海外女性セミナー」研修団を派遣。船橋市国際交流協会が第1期留学生をカリフォルニア州立大学イーストベイ(旧ヘイワード)校へ派遣。(以降毎年募集)
- 11月 姉妹都市提携5周年記念事業を船橋で開催。(ヘイワード・リトルシアターのミュージカル公演)
- 12月 モロー高校クロスカントリーチームが来船。



キャンパス内にある留学生のための学生寮

1992 平成4年

- 6月 船橋法人会がヘイワード商業会議所等を訪問。
- 8月 「青少年の翼」を派遣。船橋中央ライオンズクラブと姉妹都市委員会による「小さな外交官」が相互訪問。
- 9月 姉妹都市委員会プログラム「主婦留学」に市民が参加。



勤労市民センターで公演されたミュージカル

1993 平成5年

- 1月 「船橋市職員政策課題海外視察研修団」を派遣。
- 4月 モロー高校ブラスバンド部が来船。
- 6月～8月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留学生在が相互訪問。
- 7月 人形劇団がヘイワード市で公演。
- 11月 姉妹都市提携7周年記念ヘイワード親善使節団を派遣。
姉妹都市委員会プログラム「主婦留学」に市民が参加。

1994 平成6年

- 6月 市立船橋高校が短期交換留學生をモロー高校へ派遣。
- 8月 「青少年の翼」・「少年スポーツ交流団」(野球)を派遣。
- 10月 船橋市議会が代表団を派遣。



提携7周年を記念して建立された友好の碑
(ジャパニースガーデン)

1995 平成7年

- 6月 市立船橋高校が短期交換留學生をモロー高校へ派遣。
- 8月 両市合同の「子供美術展」をヘイワード市で開催。
- 9月 船橋シティコーラスがヘイワード市の高校女声合唱団と合同公演。

1996 平成8年

- 1月 ジャパンデーに参加及び姉妹都市交流協議団を派遣。
- 4月 千葉県社会体育公認指導員船橋市連絡協議会が米国視察の際に訪問。
- 6月～8月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留學生が相互訪問。
- 10月 姉妹都市提携10周年記念事業としてロベルタ・クーパー市長一行77人を迎え、記念式典、パレード、子供作品展、講演会などを開催した。



ジャズコーラスは船橋市民を魅了しました

1997 平成9年

- 4月 姉妹都市委員3名が市制60周年記念式典に出席し、市政功労賞を受賞。
- 6月～8月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留學生が相互訪問。
- 9月 「第4回船橋市海外女性セミナー」研修団を派遣。

1998 平成10年

- 3月 市立船橋高校陸上部をモロー高校に派遣。
- 8月 「少年スポーツ交流団」(野球)を派遣。



パレードをするヘイワードの皆さん

1999 平成11年

6月～8月 市立船橋高校・モロ一高校短期交換留学生在が相互訪問。

2001 平成13年

3月 ハイワード市制125周年及び姉妹都市提携15周年記念事業事前協議のため助役を派遣。
6月～8月 市立船橋高校・モロ一高校短期交換留学生在が相互訪問。
10月 姉妹都市提携15周年記念事業として、両市民の絵画等の作品をハイワード市役所で展示。
公募市民約100名を含む訪問団を派遣する予定だったが、同時多発テロ事件のため中止。



校内のベンチで昼食をとるモロ一高校の生徒

2002 平成14年

8月 「少年スポーツ交流団」（野球）を派遣。

2003 平成15年

5月 ハイワード市民団が来船、中核市移行記念式典に参加。



豊富小学校でハイワード市代表団が子どもたちと一緒にランチ

2004 平成16年

2月 姉妹都市委員会の招聘を受け、交流協議のため教育委員会代表団を派遣。
5月 モロ一高校校長が来船。
5月～6月 車椅子社交ダンス普及会船橋支部が訪問。
6月～7月 市立船橋高校・モロ一高校短期交換留学生在が相互訪問。



市立船橋高校で授業体験

2005 平成17年

1月～2月 ロベルタ・クーパー市長一行、市民音楽団が来船。
「千人の音楽祭」への参加、ホームステイ、学校訪問等を行った。
6月～8月 市立船橋高校・モロ一高校短期交換留学生在が相互訪問。
10月 交流協議のため市代表団（市長団長）が訪問。
12月～1月 姉妹都市委員が来船。



千人の音楽祭で本場のジャズを披露したテニソン高校

2006 平成18年

- 1月 カリフォルニア州立大学イーストベイ校教授が留学に関する協議のため来船。
- 6月～7月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留学生が相互訪問。
- 8月 「青少年交流団」を派遣。
- 9月～10月 姉妹都市提携20周年を記念し、市議会議員を代表とする代表团及び市民団が来船。記念行事への参加や学校訪問等を行った。



ヘイワード市民代表团との記念撮影（アンデルセン公園）

2007 平成19年

- 5月 学校間交流、市立船橋高校卒業生イーストベイ校留学及び市制70周年記念事業に関する協議のため職員を派遣。
- 6月～7月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留学生が相互訪問。
- 10月 市制70周年を記念して、ヘイワード市・西安市・オーデンセ市三市の市代表团及び文化団が来船。記念式典への参加、記念行事、学校訪問、ホームステイ等を行った。
- 11月 モロー高校校長が市立船橋高校との交流協議のため来船。



藤代孝七市長とビル・クーク市議による記念植樹

2008 平成20年

- 1月 カルフォルニア州立大学イーストベイ校教授が留学に関する協議のため来船。
- 3月 カルフォルニア州立大学イーストベイ校学長が市立船橋高校との留学制度の調印式のため来船。
- 6月～7月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留学生が相互訪問。
船橋重陽気功協会がヘイワード市を訪問。



市制70周年記念事業でホームステイ先のご家族と



シニアセンターで気功を通じた交流を行った

2009 平成21年

5月～6月 姉妹都市委員会委員一行が来船。

2010 平成22年

6月 市立船橋高校短期交換留学生を派遣。
カリフォルニア州立大学イーストベイ校教授が留学等に関する協議のため来船。

7月 姉妹都市提携25周年記念事業等に関する協議のため職員を派遣。

7月～8月 「船橋市立小・中学校教員のためのカリフォルニア州立大学イーストベイ校夏季短期英語研修」に6名の教員が参加。



6名の教員が参加したイーストベイ校夏季短期英語研修

2011 平成23年

10月 姉妹都市提携25周年記念事業として、市代表団（市長団長）及び市民団を派遣。
記念式典、パーティー、交流事業を行った。
また、市立船橋高校の生徒も参加し、現地でホームステイをしながら記念式典でのスピーチや姉妹校のモロー高校での授業を体験した。



市国際交流協会から、「絆」をテーマにメッセージを寄せたペナントが送られた



100人を超える皆さんが参加した記念パーティ（ Hayward市庁舎）

2012 平成24年

7月～8月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留学生が相互訪問。

8月 市立船橋高校・モロー高校姉妹校提携20周年式典に参加するため、船橋市代表团（市長団長）を派遣。



モロー高校の正門では日本語の歓迎メッセージ

2013 平成25年

7月～8月 市立船橋高校・モロー高校短期交換留学生が相互訪問。

2014 平成26年

8月 市立船橋高校短期交換留学生を派遣。



姉妹校20周年で笑顔の交流

姉妹都市提携30周年（2016年）を盛大にお祝い（船橋市役所ロビー）

（上）市民と共にジャズ演奏を披露する松戸徹市長（右から3番目）

（下）ヘイワード市代表团と文化団を囲んで市民パーティー



2015 平成27年

- 6月 モロ一高校短期交換留学生を受入。
- 9月～10月 市立船橋高校短期交換留学生を派遣。
- 10月 姉妹都市提携30周年記念事業等に関する協議のため、船橋市代表团（市長団長）を派遣。

2016 平成28年

- 6月 モロ一高校短期交換留学生を受入。
- 9月～10月 市立船橋高校短期交換留学生を派遣。
- 10月 姉妹都市提携30周年記念事業として、ヘイワード市代表团（市長団長）及び文化団が来船。記念式典等を開催した。また、文化団は「ふなばしミュージックストリート」への出演や学校訪問を行った。



30周年で来船したヘイワード商業会議所と船橋商工会議所が経済フォーラムを開催



ふなばしミュージックストリートで演奏を披露するモロ一高校ジャズアンサンブルの皆さん

姉妹都市提携30周年（2016年）を盛大にお祝い（ふなばしアンデルセン公園）
 （上）記念式典を楽しむ市民
 （下左）市立船橋特別支援学校による和太鼓パフォーマンス
 （下右）モロ一高校によるジャズ演奏



2017 平成29年

- 6月 モロ一高校短期交換留学生を受入。
- 9月～10月 市立船橋高校短期交換留学生を派遣。
- 10月 市制80周年を記念して文化団が来船。学校訪問、ホームステイ等を行った。
- 11月 ヘイワード商業会議所と船橋商工会議所の姉妹会議所締結30周年を記念して開催される記念イベントに代表団を派遣。



市制80周年記念事業で来船した文化団の皆さん
 (左) ホストファミリー交流会 (浜町公民館)
 (右) 市立船橋特別支援学校を訪問し音楽交流



ヘイワード商業会議所と船橋商工会議所の姉妹会議所30周年記念経済交流会で和服姿のバーバラ・ハリデー市長と
 (ヘイワード市庁舎)

2018 平成30年

- 5月～6月 モロ一高校短期交換留学生を受入。
- 7月 カリフォルニア州立大学イーストベイ校付属語学学校へ海外研修派遣事業として高校生を派遣
 (第一期生)。
- 9月～10月 市立船橋高校短期交換留学生を派遣。



高校生海外研修派遣でヘイワード市長を表敬訪問



ヘイワード市議会の議場も見学

2019 平成31年・令和元年

5月～6月 モロ―高校短期交換留学生を受入。

7月 カリフォルニア州立大学イーストベイ校付属語学学校へ海外研修派遣事業として高校生を派遣（第二期生）。

9月～10月 市立船橋高校短期交換留学生を派遣。



高校生海外研修派遣で姉妹都市のキャンパスライフを体験（第二期生）

2021 令和3年

1月 ヘイワード姉妹都市委員会主催のオンラインによる交流会を開始（第1回）。以降3、5、7、9、12月に各1回（第2～6回）実施した。

10月 姉妹都市提携35周年記念事業として、オンラインを活用した記念式典のほか、記念写真展や食べようヘイワードフェア等を開催した。



オンラインによる35周年記念式典は、バーバラ・ハリデー市長もオンラインで参加



市内3か所で記念写真展を開催



「学校給食で食べようヘイワードフェア」をすべての市立小・中・特別支援学校（全83校）で開催



「ふなばしのお店で食べようヘイワードフェア」を市内協力店舗で開催

中華人民共和国陝西省

西安市 XI'AN



面積10,108km² 人口約1,295万人



提携年月日

友好交流促進都市提携 昭和63（1988）年4月26日

友好都市提携 平成6（1994）年11月2日

提携の経緯

昭和57（1982）年、西安市長一行が船橋市を視察したことが契機となって交流が始まり、翌昭和58（1983）年以降には、市民団や書道使節団の西安市訪問、西安市の文化・物産展が船橋市で開催されるなど本格的な交流が開始され、昭和63（1988）年に友好交流促進合意書を西安市にて調印しました。

また、その後の両市の活発な交流が中国政府に評価され平成6年（1994年）友好都市提携をしました。

都市の概要

西安市は、3100余年の歴史を持つ古都で、かつては長安と呼ばれ、現在は、陝西省の省都です。中国西北地方最大の都市で、この地方の政治・経済・産業・文化の中心地であり、気候は、温帯大陸性で比較的温暖、自然環境にも恵まれています。

西安の歴史は、紀元前11世紀に遡り、西周がここを都と定めて以来、秦・漢・隋・唐など12の王朝の都として栄え、また、シルクロードの起点として、三蔵法師が旅を始めた場所としても有名です。古代からの文化遺産は豊富で、秦の始皇帝陵、兵馬俑坑、楊貴妃で有名な華清池などが世界中の人々を惹きつけています。

現在も市の中心部は明代に築かれた城壁に囲まれ、工業を始め、あらゆる産業と流通の中心都市として、活気にあふれています。また、博物館、大学、各種の学校など、文化・教育施設も多く、正に、歴史と現代が共存する都市として発展を続けています。



碑林博物館



鐘樓



楊貴妃の保養地として有名な華清池



陝西省博物館

交流のあゆみ

1982 昭和57年

11月 張鉄民市長を団長とする西安市訪日友好代表団が来船。

1983 昭和58年

5月 船橋市訪中親善使節団（市長、市議会、商工会議所、市民）が訪問。

1984 昭和59年

3月 船橋市書道使節団が訪問。

11月 西安市文化・物産展を船橋で開催。

1987 昭和62年

11月 袁正中市長一行が来船。

1988 昭和63年

4月26日 「船橋市・西安市友好交流促進合意書」を西安市で調印。

この合意書では、経済・貿易、科学技術、文化・教育など各分野で交流・協力し、両市・両国の繁栄に貢献することが合意された。

同時に船橋市内の企業と中国との合併ホテル「唐華賓館」がオープン。

8月 「青少年の翼」を派遣。

10月 西安市で第1回国際親善囲碁大会（西安・船橋の都市対抗囲碁大会）を開催。

1989 平成元年

11月 気功指導者を招致して、気功教室を開催。

1990 平成2年

4月 船橋市から西安市経済視察団が経済交流協議及び伝統産業視察のため訪問。

10月 船橋市気功研修団を派遣。

西安市の囲碁選手団を招致して国際親善囲碁大会を開催（第2回）。

西安市の文化等を市民に紹介した西安フェアを開催。



船橋市訪中親善使節団の皆さん



日中合併ホテル唐華賓館



熱戦が繰り広げられた第2回国際親善囲碁大会

1991 平成3年

- 6月 船橋経済視察団が訪問。
- 10月 市民100名からなる友好交流促進合意書調印3周年記念友好親善訪問団（一般団・気功研修団・囲碁団を含む）が訪問。
- 11月 崔林涛市長一行が来船。

1992 平成4年

- 6月 日中スポーツ指導者友好交流団が訪問。
- 7月 西安市副市長一行が来船。
- 8月 「青少年の翼」・「少年スポーツ交流団」（野球）を派遣。
- 10月 船橋市気功指導者研修団を派遣。

1993 平成5年

- 3月 西安市の囲碁選手団を招致して国際親善囲碁大会を開催（第4回）。
- 4月 西安市副市長一行が来船。
- 10月 友好交流促進合意5周年友好親善使節団（市長団長）と船橋市日中友好議員連盟団が訪問。「友情無限の碑」を建立。気功・囲碁交流、日本文化紹介を行った。



大雁塔近くの公園に建立された記念碑

1994 平成6年

- 4月 崔林涛市長一行が来船。
- 11月2日 市長を団長とする市民294名からなる船橋市友好親善使節団が訪問し、友好都市提携調印。この提携で、経済・科学技術・文化・教育等の分野において交流・協力を図り、両国・両市の友好に貢献することを約す。また、市民から募集した桜の苗木の植樹式も行われた。



チャーター機で西安空港に到着し、大歓迎をうける
船橋市友好親善使節団



桜の植樹を記念して建立された記念碑

1995 平成7年

- 2月 西安市の囲碁選手団を招致して国際親善囲碁大会を開催（第6回）。
- 5月 西安市教育代表団が来船。
友好学校提携調印（市内の小・中・高等学校の各1校）並びに友好学校提携記念交流作品展開催。
- 9月 第3回船橋市海外女性セミナー研修団が、世界女性会議NGOフォーラムに参加し、西安市の女性団体と交流を行った。
- 11月 囲碁・気功研修団を派遣。

1996 平成8年

- 2月 馮煦初市長一行が来船。
- 3月 西安市世界歴史都市会議協議団が来船。
- 7月 西安市の囲碁選手団を招致して国際親善囲碁大会を開催（第8回）。
- 8月 「青少年の翼」・「少年スポーツ交流団」（野球）を派遣。
- 9月 世界歴史都市会議に代表団を派遣。
- 10月 気功研修団を派遣。
- 11月 友好都市提携2周年を記念して市民420名からなる船橋市友好親善使節団（市長団長）が訪問し、西安城壁国際マラソン大会を始めとする文化・スポーツ交流を行った。



かつての都、長安の市街を取り囲む城壁の上で開かれたマラソン大会

1997 平成9年

- 5月 「平成の遣唐使」に市民が参加。
- 8月 日中友好都市ジュニア卓球大会に西安・船橋チームが参加。
- 10月 友好都市提携3周年記念事業として、西安市代表団が来船し、歌舞団公演、書画展を開催。
- 11月 船橋市教育友好使節団が友好校を訪問。交流作品展開催。
西安市で国際親善囲碁大会を開催（第9回）。



きらびやかな衣装をまとい、舞う歌舞団

1998 平成10年

- 2月 馮煦初市長一行が来船。
- 4月 船橋市友好代表団（市長団長）が西安市訪問。
- 5月 気功指導者を招致し、気功教室を開催（船橋重陽気功協会・日本中国重陽気功協会主催）

1999 平成11年

- 5月 船橋市重陽気功協会が気功指導者研修団を派遣。
- 9月 気功指導者を招致し、気功教室を開催（船橋重陽気功協会主催）。
- 10月 船橋市議会代表団が西安市を訪問し、人民代表大会常務委員会と議会交流を行った。
- 11月 西安市の囲碁選手団を招致して国際親善囲碁大会を開催（第10回）。

2000 平成12年

- 8月 法田中学校吹奏楽部を派遣「西安国際青少年管楽芸術祭」に参加。
「少年スポーツ交流団」（野球）を派遣。
- 10月 西安市で国際親善囲碁大会を開催（第11回）。



降りしける雨にも負けず、すばらしい演奏を披露した法田中学校吹奏楽部

2001 平成13年

- 10月 各中学校の代表生徒からなる船橋市教育友好使節団を派遣。

2002 平成14年

- 7月 西安市人民代表大会常務委員会の招聘を受け、船橋市議会西安市友好代表団を派遣。
- 7月～8月 日中友好協会が西安外国語学院漢学院へ、短期留学生（一般公募11名、うち高校生8名）を派遣。
- 10月 西安市からの招聘を受け船橋市友好代表団（市長団長）を派遣。



西安では、盛大な歓迎パーティーが開かれた教育友好使節団

2003 平成15年

- 2月 西安市囲碁代表団が来船。
- 6月 西安市への観光PRを目的に、西安市観光促進団が来船、テレビふなばしを視察。
- 12月 西安市旅游局視察団が観光分野での交流及び協力関係の促進のため来船。

2004 平成16年

- 2月 「長安陶俑の精華展」開催のため来日した陝西歴史博物館訪日団が来船。
- 7月 西安市青少年友好代表団が来船。
- 7月～8月 日中友好協会が西安外国語学院漢学院へ短期留学生（一般公募7名）を派遣。
- 9月 孫清雲市長一行が来船。
- 10月 友好都市提携10周年事業として、船橋市国際交流協会が船橋市民親善訪問団を派遣。船橋重陽気功協会が設立10周年事業として訪問。
- 11月 ふなばし囲碁協会が西安市で開催された第13回国際親善囲碁大会に参加。



西安市青少年友好代表団の皆さんとランチルームで一緒に給食（市場小学校にて）



西安城壁南門での入城セレモニーの歓迎を受けた親善訪問団の皆さん

2005 平成17年

- 1月～2月 友好都市提携10周年事業として、西安市代表団、市民音楽団、民楽演奏団が来船。「千人の音楽祭」への参加、ホームステイ、学校訪問等を行った。
- 4月 西安市都市環境総合整備第二期工事促進代表団が来船。
- 9月 日本大学理工学部と覚書提携校である西安建築科技大学の教授代表団が国際会議のため来日し、本市を表敬訪問。
- 10月 西安市人民対外友好協会名誉会長を団長とする西安市代表団が来船。



古和釜小学校で歓迎を受ける西安芸術学院の皆さん



中国の古典楽器の演奏で観客を魅了した音楽団

2006 平成18年

- 5月 西安囲碁訪問団が来船。
9月 西安市代表团が来船。
10月～11月 各小・中・高等学校の代表児童生徒からなる船橋市教育友好代表団を派遣。

2007 平成19年

- 8月 西安市交流協議及び第5回船橋少年の船事業のため、市代表团（市長団長）が訪問。
10月 市制70周年を記念して、西安市・ハイワード市・オーデンセ市三市の市代表团及び文化団が来船。記念式典への参加、記念行事、学校訪問、ホームステイ等を行った。
11月 ふなばし囲碁協会が西安市で開催された第15回国際親善囲碁大会に参加。



船橋中学校で大歓迎を受ける西安教育友好団の皆さん

2008 平成20年

- 7月 学校間国際教育交流の一環で、小・中・高校生等50名を受け入れ、友好校を中心に交流を深めた。
8月 西安市代表团が表敬及び市内視察のため来船。
10月 友好都市提携15周年記念事業に関する協議のため副市長を派遣。
孫清雲中国共産党西安市委員会書記一行が来船。



西安市役所を表敬訪問した市民団の皆さん

2009 平成21年

- 5月 西安囲碁訪問団が来船し、国際親善囲碁大会を開催（第18回）。
9月 西安市訪日団が西安市で開催される世界園芸博覧会への出展要請のため来船。
10月 友好都市提携15周年を記念して、市代表团（市長団長）が訪問。
友好都市提携15周年を記念して、西安市代表团が来船。
11月 友好都市提携15周年記念事業として、100名からなる市民団が訪問。
船橋市国際交流協会が毎年開催している「国際交流のつどい」を海外で初めて実施した。



海外で初めて実施した「国際交流のつどいin 西安」

2010 平成22年

- 2月 友好都市提携15周年記念事業として、西安市歌舞団が来船。
「千人の音楽祭」への参加やホームステイ等を行った。
- 10月 ふなばし囲碁協会が西安市で開催された第19回国際親善囲碁大会に参加。



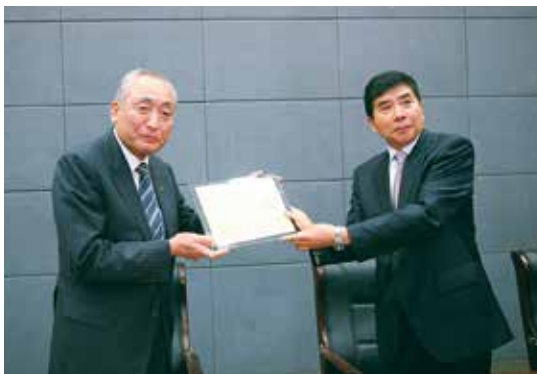
西安市歌舞団が「千人の音楽祭」に出演

2011 平成23年

- 4月 西安市で開催された世界園芸博覧会開幕式に、市代表団（副市長団長）が訪問。
- 10月 西安市で開催された世界園芸博覧会閉幕式に、市代表団（市長団長）が訪問。併せて市民同士の交流に尽力した功績が認められ、市長へ名誉市民の称号が授与された。
- 11月 西安囲碁訪問団が来船し、国際親善囲碁大会と交流の歴史を記録した写真展を開催（第20回）。



西安市歌舞団と峰台小音楽部（箏）の共演



西安市の陳宝根市長から藤代孝七市長に名誉市民の称号が授与された



20回目の記念大会を迎えた市民親善囲碁大会



期間中1,570万人が来場した西安世界園芸博覧会

2012 平成24年

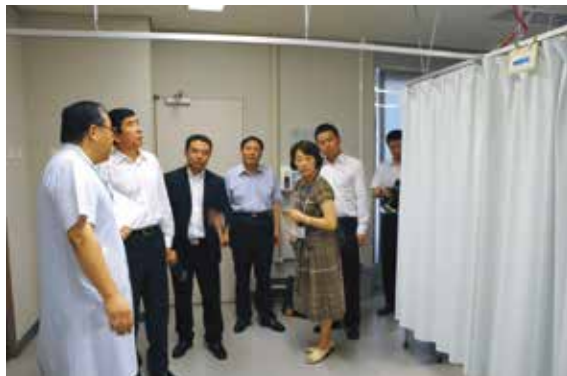
- 7月 市内商業施設や医療機関の視察のため、西安市代表团・西安市経済貿易代表团が来船。
教育分野での交流を目的に、西安市友好校から小・中・高校生等が来船。

2013 平成25年

- 1月～2月 両市間で医療や福祉の分野で交流を深めるため、船橋市医療交流代表团（市立医療センター院長団長）を派遣。
11月 友好都市提携20周年記念事業に関する協議のため副市長を派遣。

2014 平成26年

- 6月～7月 両市間で医療や福祉の分野で交流を深めるため、西安市医療交流団が来船。
10月 友好都市提携20周年を記念して、市代表团（市長団長）及び市民団が訪問。
各小・中・高等学校の代表児童生徒からなる船橋市教育友好代表团を派遣。友好都市提携20周年記念式典にも参加した。
12月 友好都市提携20周年を記念して、西安市福祉視察団が来船。



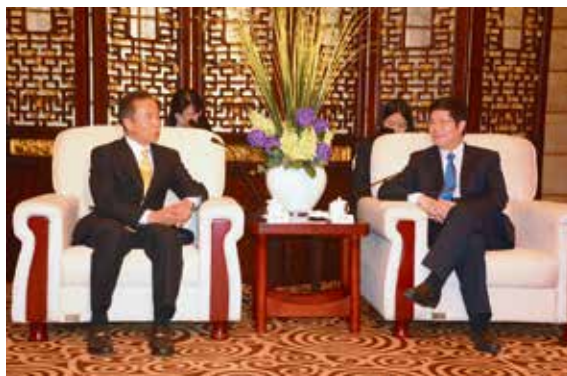
船橋市立医療センターで説明を受ける西安市代表团



西安市紅会病院を視察する船橋市医療交流代表团



友好交流促進合意が締結された昭和63年（1988年）にオープンしたホテル『唐華賓館』を市民団が訪問



20周年を記念して西安市を訪問し、岳華峰副市長と会談する松戸徹市長



20周年の市民団として重陽氣功発祥の地・戸県を訪問し、恩師と再会する船橋重陽氣功協会の皆さん

2015 平成27年

- 5月 市行政業務や窓口対応等について視察するため、西安市婦女代表団が来船。
- 7月 市行政業務や社会福祉等について視察するため、西安市代表団が来船。
- 11月 両市の間で医療や福祉の分野で交流を深めるため、市医療交流代表団を派遣。

2016 平成28年

- 7月 教育分野での交流を通して国際理解教育の充実・発展を目指すため、西安市から小・中・高校生40名が来船。学校間交流やホームビジットを実施した。
- 11月 市制80周年及び日中国交正常化45周年記念事業等に関する協議のため、市代表団を派遣。



西安市代表団が市内福祉施設を視察



船橋中学校で音楽交流を楽しむ西安教育友好団の皆さん



クラスから始まる国際交流

2017 平成29年

- 8月 日中国交正常化45周年を記念して開催された「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に、西安市との合同チーム結成のため交流団を派遣。
- 10月 市制80周年を記念して文化団が来船。学校訪問、ホームステイ等を行った。



船橋・西安ペアの息の合ったプレイ

2018 平成30年

- 7月 友好都市提携25周年記念事業に関する協議のため船橋市代表团（副市長団長）を派遣。市幼児教育について視察するため、陝西省民間幼稚園連盟視察団が来船。
- 10月 各小・中・高等学校の代表児童生徒からなる船橋市教育友好使節団を派遣。
- 11月 市幼児教育について視察するため、西安市第一保育園幼児交流代表团が来船。幼稚園で交流会等を行った。
- 12月 市公共交通について視察するため、西安市交通管理委員会代表团が来船。意見交換等を行った。



船橋幼稚園の遊具で遊ぶ西安市第一保育園の子どもたち

2019 平成31年・令和元年

- 1月 東アジア文化都市開幕式典に参加するため、西安市政府代表团が来船。市長表敬等を行った。
- 5月 西安市人民代表大会から代表团が来船し、市長・議長等の表敬訪問を行った。併せて、北部清掃工場の視察も行った。
- 6月 市幼児教育について視察するため、西安市第一保育園幼児交流代表团が来船。幼稚園で交流会等を行った。
- 10月 友好都市提携25周年を記念して、市代表团及び青少年芸術団が来船。アンデルセン公園での記念式典や演奏会等を行った。

友好都市25周年を盛大にお祝い（ふなばしアンデルセン公園）
 （上）記念式典で青少年芸術団が中国の伝統楽器を演奏
 （下左）西安市から記念に贈られた牡丹を植樹
 （下右）令和2年（2020年）4月に美しい花を咲かせた牡丹



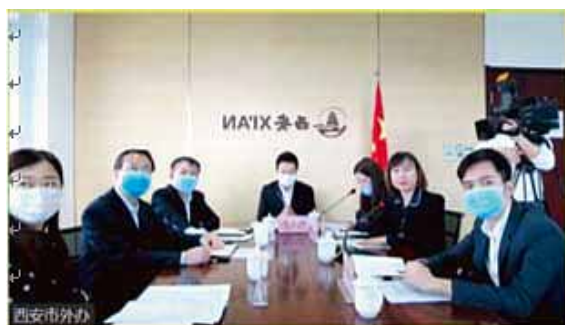


友好都市25周年を盛大にお祝い（船橋グランドホテル）
 （上）記念祝賀会での集合写真
 （下左）宮本中学校箏曲部のお琴の音色でお迎え
 （下右）船橋の伝統芸能である『ばか面踊り』でおもてなし



2021 令和3年

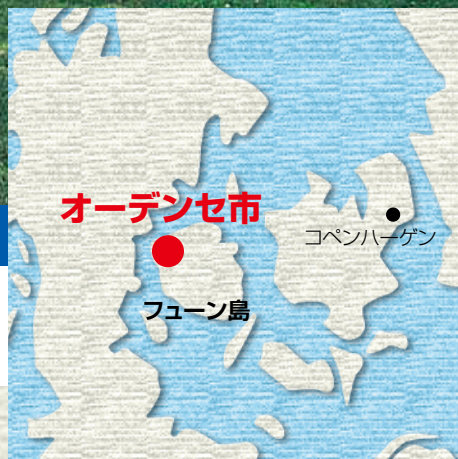
10月 両市副市長によるオンライン交流会を開催し、ユニバーサルツーリズムなどについて情報交換を行った。



西安市の姚立軍副市长と船橋市の杉田修副市长によるオンライン交流

デンマーク王国フューン県

オーデンセ市 ODENSE



面積306km² 人口約20.6万人



提携年月日

姉妹都市提携 平成元（1989）年4月6日

提携の経緯

昭和59(1984)年、オーデンセ市長が自治体コンピュータ高度利用視察団の一員として来船したことを契機に、船橋市の先進技術とオーデンセ市の童話の心が取り持つ縁で交流が始まりました。昭和61（1986）年には友好親善使節団、教育使節団を派遣し、昭和63(1988)年には、オーデンセ市千年祭記念式典に招待され友好親善使節団を派遣するとともに、オーデンセ市国際親善サッカー大会に市立船橋高校サッカー部が参加、翌平成元（1989）年にオーデンセ市代表団を迎えて姉妹都市提携の調印をしました。

都市の概要

オーデンセ市は、有名な童話作家アンデルセン生誕の地として世界中に知られています。デンマークは、たくさんの島々とヨーロッパ大陸から陸続きのユトランド半島で形成され、この中央の島、フーン島の中心がオーデンセ市です。首都コペンハーゲンから特急列車で約1時間半、飛行機で約30分の距離に位置します。

市の歴史は古く、神聖ローマ帝国皇帝オットー3世の西暦988年3月18日付の書簡にオーデンセの市名が記されていますが、それ以前から街があり、多くの人々がこの地で生活していました。オーデンセという市名は、北欧神話の最高神「オーディン」に由来しているといわれています。

古くは、教会が支配する都市として、中世には地の利を生かした商業都市として、18世紀以降は港や運河を利用した商業港湾都市として発展し、現在は酪農や花・野菜の温室栽培、造船業・鉄鋼業・家具製造業や食品産業などが盛んな近代都市として繁栄しています。また、国立南デンマーク大学を始め、各種の学校や文化施設、福祉施設の充実した都市でもあります。



H.C. アンデルセンが幼年期を過ごした家



イーエスコウ城



聖クヌード教会



オーデンセ市役所



H.C. アンデルセン像と聖クヌード教会

交流のあゆみ

1984 昭和59年

11月 ヴァーナー・ダルスコー市長がデンマーク代表団の一員として来船。

1986 昭和61年

4月 友好親善使節団（市長団長）が訪問。

7月 教育視察団（教育長団長）を派遣。

1988 昭和63年

3月 オーデンセ市千年祭記念式典に船橋市友好親善使節団を派遣。

7月 オーデンセ市国際親善サッカー大会に市立船橋高校サッカーチームが参加。

以降、サッカー交流がはじまる。



千年祭に派遣され、好評を博した小栗原小学校弦楽四重奏

1989 平成元年

4月6日 オーデンセ市長一行を迎え姉妹都市提携調印。

この提携で教育・文化・スポーツ・青少年・産業等の幅広い交流を約す。

10月 船橋市議会が船橋市・オーデンセ市友好親善代表団を派遣。

船橋市海外教育事情視察団を派遣。



調印式で未永い交流を誓いました

1990 平成2年

4月 友好親善使節団（市長団長）が訪問。

1991 平成3年

4月 オーデンセ大学学長が来船。

6月 船橋シティコーラス親善演奏使節団が訪問し、合同演奏会を開催。

8月 船橋市私立幼稚園北欧幼児教育視察団が訪問。

10月 船橋市海外教育事情視察団を派遣。

12月 船橋市医師会代表が医療と福祉制度を視察。



アンデルセン劇団「はだかの王様」

1992 平成4年

- 2月 オーデンセ市通商産業委員長一行が、デンマークフェア打合せのため来船。
- 4月 船橋市女性問題懇談会代表を派遣。
- 7月 姉妹都市提携3周年を記念して、オーデンセ市長一行166名が来船し、文化・産業等を紹介したデンマークフェアを開催。
- 10月 オーデンセ市社会福祉局担当副市長が来船。姉妹都市提携3周年を記念して、文化交流使節団及び姉妹都市親善使節団一行106名を派遣し、船橋ジャパンフェアを開催。



デンマークフェアでパレードするオーデンセ少女鼓笛隊

1993 平成5年

- 3月 船橋市民ギャラリーにて、オーデンセ市の芸術家マーローの美術展を開催。
- 5月 船橋設計協力会代表が公共福祉施設視察のため訪問。
- 7月 フレンドシップ&フェアリーテールキャンプに市内青少年が参加。
- 9月 フューン県知事一行が来船。国際ソロプチミスト船橋一行がオーデンセ市を訪問。
- 10月 アンデルセン公園建設のため、職員を派遣。
オーデンセ市福祉部長一行が来船し、事業協力について協議。
第2回船橋市海外女性セミナー研修団を派遣。
船橋市職員政策課題海外視察研修団を派遣。
オーデンセ大学大学院生研修団が来船。

1994 平成6年

- 1月 総合体育館の落成式のため、デンマーク体操チームが来船。
- 3月 千葉県社会体育公認指導員船橋市連絡協議会のスポーツ交流視察団が訪問。
- 5月 ケア・リハビリセンター建設のため福祉視察団を派遣。
- 6月 アンデルセン公園建設のため職員を派遣。
- 8月 姉妹都市提携5周年を記念して船橋ジュニアオーケストラを派遣。
- 10月 千葉県高齢者福祉施設協議会代表団が訪問。
アンカー・ボーエ市長一行が来船し、アンデルセン公園起工式等に出席。オーデンセ市から講師を招致して福祉フォーラム「フューチャー・ワークショップ」を開催。



船橋アリーナ落成式で演技するデンマーク体操チーム

1995 平成7年

- 1月 アンデルセン公園建設の設計協議のため、関係者が来船。
- 8月 船橋市私立幼稚園職員海外事情視察団が訪問。
- 10月 船橋市海外文化・スポーツ事情視察団及び船橋市海外教育事情視察団を派遣。
北総育成園がオーデンセ市において演劇公演を行った。

1996 平成8年

- 1月 アンデルセン公園建設に伴い、オーデンセ市職員等が来船。
- 2月 オーデンセ市フーンビレッジ風車・農家工事検査団が来船。
- 5月 船橋在住の11弦ギター奏者が演奏会を開催。玄気道グループが訪問し、武道クラブ及び愛好家と交流。
アンデルセン公園関係者研修団を派遣。
- 7月 船橋市議会が高齢者福祉システム等を視察するため行政視察団を派遣。
- 10月 アンカー・ボイエ市長一行がアンデルセン公園開園式に出席。



デンマークの風景を再現したアンデルセン公園がオープン

1997 平成9年

- 7月 船橋の人形劇団がオーデンセ市で公演。

1998 平成10年

- 4月 オーデンセ市職員一行がケア・リハビリセンター落成式に出席。
- 9月 オーデンセ市観光協会局長がオーデンセ市関連施設を視察。
- 10月 船橋市議会が高齢者福祉システム等を視察するため行政視察団を派遣。
- 11月 アンカー・ボイエ市長一行が来船し、市内視察と10周年記念事業に関する協議を行った。

1999 平成11年

- 8月 姉妹都市提携10周年を記念して、行政視察団（市長団長）・文化親善使節団・さざんか少年少女合唱団総勢141名を派遣し、両市民が文化を通じて交流を図った。
- 10月 デンマークの社会大臣が、オーデンセ市の協力を得て建設されたケア・リハビリセンターを視察。



素晴らしいハーモニーを披露したさざんか少年少女合唱団の皆さん



文化親善使節団の皆さんによる、書道、華道のほか太巻きすしつくりの体験もありました

2000 平成12年

- 3月 「H.C.アンデルセン展」を船橋市で開催。
- 4月 船橋市が「第1回オーデンセ市国際アンデルセン賞」を受賞。
- 8月 市内の和太鼓サークル「たかね乱れ囃子」がコペンハーゲン市・オーデンセ市で公演を行った。

2001 平成13年

- 2月 アンカー・ボーエ市長が来船し、アンデルセン銅像除幕式、「千人の音楽祭」などに出席した。
- 8月 ふなばし女性会議が女性政策・教育・福祉の視察、交流を目的としたスタディーツアーを行った。



アンデルセン公園童話館前に設置された記念銅像

2002 平成14年

- 11月 H.C.アンデルセン2005事務局がアンデルセン公園視察のため来船。

2003 平成15年

- 5月 オーデンセ市の招聘を受け、福祉視察のため健康福祉局長を派遣。
- 7月 オーデンセ市の子ども文化施設「ティンダーボックス」関係者が事業提案のため、アンデルセン公園を視察。

2004 平成16年

- 8月 「ティンダーボックス」関係者が事業提携再提案のため来船。
- 8月～9月 市立看護専門学校代表団が17年度より予定している生徒研修打合せおよび下見のため訪問。
- 12月 アンデルセン生誕200年を記念してアンデルセン公園子ども美術館に導入する「ティンダーボックス」協議のため職員を派遣。

2005 平成17年

- 1月～2月 姉妹都市提携15周年事業として、オーデンセ市代表団、市民音楽団が来船。「千人の音楽祭」への参加、ホームステイ、学校訪問等を行った。
- 3月～4月 「ティンダーボックス」の舞台制作のため作業団が来船。
- 4月 「ティンダーボックス」を「アンデルセンスタジオ」としてアンデルセン公園子ども美術館にオープン。デンマーク王国メアリー皇太子妃殿下、副首相等ご臨席のもとオープン記念式典を開催。
- 8月 アンデルセン生誕200周年の記念式典に参加のため市代表団（市長団長）及び文化団体（船橋吹奏楽団）が訪問。
アンデルセン生誕200周年を記念し、船橋市国際交流協会が市民団を派遣。
- 8月～9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
- 10月 オーデンセ技術学校国際部が職業訓練教育施設の視察のため来船。



千人の音楽祭に参加したオーデンセ公立音楽学校



アンデルセンスタジオでフェイスペインティング



おやゆび姫とつばめに扮した子どもに案内されてアンデルセン公園をまわられたメアリー皇太子妃殿下



2006 平成18年

- 2月 デンマーク在住の「かぜのがっこう」代表者が意見交換のため来船。
オーデンセ在住のピアニストを招き、ピアノコンサートを開催。
- 7月 オーデンセ市のフォークダンスグループが来船。
- 8月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。



アンデルセンの生涯を表現したダンスを披露してくれました

2007 平成19年

- 5月 市制70周年記念事業に関する協議のため副市長を派遣。
市立船橋高校サッカー部を派遣し、交流試合を行った。
- 8月～9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
- 9月 アンデルセン公園ガイドボランティア及び子ども美術館スタッフが視察及び市民交流会のため訪問。
- 10月 市制70周年を記念して、オーデンセ市・ヘイワード市・西安市三市の市代表団及び文化団が来船。記念式典等への参加、学校訪問、ホームステイ等を行った。

2008 平成20年

- 4月 福祉関係者が来船し、ケア・リハビリセンター等を視察。
- 9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
- 10月 オーデンセ市民文化団が、ふなばしアンデルセン公園の緑化フェア1周年祭に合わせ来船。
姉妹都市提携20周年記念事業に関する協議のため副市長を派遣。



平成17年から毎年カリキュラムの一環で在宅看護研修を実施

2009 平成21年

- 6月～7月 姉妹都市提携20周年を記念して、ヤン・ボーイエ市長をはじめとする代表団が来船。市議会で記念スピーチを行った。



市議会議場でスピーチするヤン・ボーイエ市長



アンデルセン公園で行われた市民文化団によるダンスショー

8月 姉妹都市提携20周年を記念して、市代表团（市長団長）、青少年音楽グループ（ふなばしスイングオーケストラ）が訪問。

姉妹都市提携20周年記念事業として、市立船橋高校サッカー部を派遣し、交流試合を行った。

9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。

姉妹都市提携20周年記念事業として、少年サッカーチーム（船橋トレーニングセンター）を派遣し、現地サッカークラブB1909と交流試合を行った。

10月 姉妹都市提携20周年記念事業として、オーデンセ市ティンダーボックス職員がアンデルセン公園にてワークショップを開催。



ふなばしスイングオーケストラが野外コンサート会場にて演奏を披露



現地サッカークラブB1909との交流試合

2010 平成22年

9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。

11月 アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、アンデルセン公園職員等が訪問。

2011 平成23年

3月～4月 デンマーク大使館主催事業（小学校5年生対象の作文コンクール）として優勝者、保護者、担任教諭が現地の学校生活を体験するため訪問。

4月 ふなばしアンデルセン公園が、アンデルセン作品普及の功績を認められ、公園施設としては世界で初めて「H.Cアンデルセン賞」を受賞。

9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。

11月 オーデンセ市博物館職員等が来船。アンデルセン公園や小学校で、アンデルセンとその作品についてのインタビュー等を行った。

12月 切り紙作家でもあるオーデンセ市環境部職員とティンダーボックス職員がアンデルセン公園にてワークショップを開催。また、「環境にやさしい暮らし」についての講座を開催。



アンデルセン公園が公園施設として初めて「H.Cアンデルセン賞」を受賞



切り紙作家でもあるオーデンセ市職員によるワークショップ

2012 平成24年

- 3月～4月 H.Cアンデルセン賞のプレゼンターとして表彰式等に出席するため、アンデルセン公園園長・職員が訪問。
- 9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
- 10月 オーデンセ市観光局所長、デンマーク観光局部長、スカンジナビア政府観光局日本局長が来船。アンデルセン公園の視察を行った。
- 11月 アンデルセン公園きりがみコンクールでのオーデンセ市賞・ティンダーボックス賞のプレゼンターとして、オーデンセ市博物館及び美術館連合職員等が来船。アンデルセン公園の視察も行った。

2013 平成25年

- 3月～4月 歴代のH.Cアンデルセン賞受賞者が招待される式典に出席するため、アンデルセン公園園長・職員が訪問。
- 4月 アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、アンデルセン公園職員等が訪問。
- 4月～6月 美術館での研修のため、研修生が来船。2か月に渡る研修を行った。
- 6月 両市の間で医療や福祉の分野で交流を深めるため、船橋市医療福祉視察代表团（病院局長団長）を派遣。
- 9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
- 10月 姉妹都市提携25周年記念事業に関する協議のため副市長を派遣。

2014 平成26年

- 3月 本市で開催されたデンマーク企業による企業セミナーに出席するため、デンマーク王国ヘレ・トーニング＝シュミット首相が来船した。
- 3月～4月 歴代のH.Cアンデルセン賞受賞者が招待される式典に出席するため、アンデルセン公園園長・職員が訪問。
- 4月 姉妹都市提携25周年を記念して、オーデンセ市のブライアン・ディプロ副市長をはじめとする市代表团や文化団が来船。アンデルセン公園にて、常陸宮同妃両殿下や駐日デンマーク大使館のカーステン・ダムスゴー大使の御臨席のもと、これまでに両市の交流に尽力された方々も交え、記念式典が行われた。また、それに合わせ、アンデルセン公園きりがみコンクールでのオーデンセ市賞・ティンダーボックス賞のプレゼンターとして、オーデンセ市博物館及び美術館連合職員等が来船。
- 6月 姉妹都市提携25周年記念事業として、オーデンセ市産業環境室職員が来船し、環境への取り組みに関する講演会を開催した。



握手を交わす松戸徹市長とヘレ・トーニング＝シュミット首相



25周年記念式典には常陸宮同妃両殿下がご臨席



デンマーク音楽学校・船橋吹奏楽団・大穴中学校の合同演奏

- 8月 姉妹都市提携25周年を記念して、市代表团（市長団長）及び市民団が訪問。
アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、アンデルセン公園職員等が訪問。姉妹都市提携25周年記念式典にも参加した。



25周年を記念してオーデンセ市を訪問した市代表团および市民団



握手を交わす松戸徹市長とアンカー・ポイエ市長

- 9月 市立看護専門学校がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
11月 姉妹都市提携25周年記念事業として、オーデンセ市福祉関係職員等が来船。オーデンセ市の福祉に対する取り組みの講演会等を行った。



オーデンセ市から福祉関係職員を招き、『デンマークと日本における在宅医療に関する取組み』のトークセッションを行った

2015 平成27年

- 3月 アンデルセン公園きりがみコンクール表彰式に出席するため、オーデンセ市博物館連合職員及びアンデルセン賞委員会委員が来船。
8月 アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、公園協会職員等が訪問。
都市開発を学び職員のスキルアップを図るため、海外派遣研修として職員を派遣。
日本・デンマーク外交関係樹立150周年に係る事業について協議等をするため、職員を派遣。
8月～9月 市立看護専門学校がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。



都市開発を学ぶため建設局の職員を派遣



自転車専用道路が発達しているオーデンセ市



まちづくりを話し合う市民会議の様子

2016 平成28年

- 2月 主権者教育の研究及び導入に向け実情の視察等を行うため、職員を派遣。
3月 アンデルセン公園きりがみコンクール表彰式に出席するため、オーデンセ市博物館連合職員及びアンデルセン賞委員会委員が来船。
5月 地域包括ケアシステムの構築に向け医療・福祉分野の視察を行うため職員を派遣。
6月 「アンデルセンスタジオ」に関する協議及び視察のため、職員等を派遣。
8月 主権者教育を推進するためオーデンセ市の教師等を招き、研修会等を開催した。

- 8月 アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、公園協会職員等が訪問。
都市開発を学び職員のスキルアップを図るため、海外派遣研修として職員を派遣。
- 9月 市立看護専門学校がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。

2017 平成29年

- 1月 日本・デンマーク外交関係樹立150周年開幕式典にて郷土芸能を披露するため、文化団体を派遣。



日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念開幕式典において1000人を超える観客の前で船橋市の伝統芸能であるばか面踊りを披露（コペンハーゲン国立美術館）

- 4月 アンデルセン公園きりがみコンクール表彰式に出席するため、オーデンセ市博物館連合職員及びアンデルセン賞委員会委員が来船。
- 5月 地域包括ケアシステムの構築に向け医療・福祉分野の視察を行うため職員を派遣。
- 8月 アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、公園協会職員等が訪問。
主権者教育を推進するため小中学校教員を派遣。
- 9月～10月 日本・デンマーク外交関係樹立150周年を記念して、アンデルセン公園・子ども美術館にて切り紙作家としても活躍するオーデンセ市職員等を招いて企画展を開催した。
- 9月 市立看護専門学校がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
都市開発を学び職員のスキルアップを図るため、海外派遣研修として職員を派遣。
- 10月 日本・デンマーク外交関係樹立150周年を記念してデンマーク王国メアリー皇太子妃殿下のアンデルセン公園ご訪問に際し、記念植樹等が行われた。



(左) 子どもたちの盛大な歓迎に笑顔で応えられるメアリー皇太子妃殿下
(右上) デンマーク製遊具を整備した新エリアの落成式でテープカット
(右下) セイヨウニワトコ（エルダーフラワー）の記念植樹

2018 平成30年

- 2月 アンデルセンスタジオ「しっかり者のすずの兵隊」新設のため職人及び関係者が来船。
- 3月 アンデルセンスタジオ「しっかり者のすずの兵隊」のオープン記念式典を開催。
- 5月 姉妹都市提携30周年記念事業に関する協議及び地域包括ケアシステムの推進に向けた福祉・住宅分野の視察を行うため職員を派遣。
- 8月 アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、公園協会職員等が訪問。
主権者教育を推進するため小学校・高等学校教員を派遣。
- 8月～9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。
- 9月 都市開発を学び職員のスキルアップを図るため、海外派遣研修として職員を派遣。
- 11月 船橋市が推進する地域包括ケアシステムの参考とするため、オーデンセ市から福祉の専門職が来船。講演会、ワークショップ等を行った。



市制80周年を記念してアンデルセンスタジオに『しっかり者のすずの兵隊』がオープン



童話の世界に飛び込んだ子どもたち

2019 平成31年・令和元年

- 3月 アンデルセン公園きりがみコンクール表彰式に出席するため、オーデンセ市博物館連合職員及びアンデルセン賞委員会委員が来船。
- 8月 アンデルセン公園きりがみコンクールの大賞受賞者、公園協会職員等が訪問。
- 8月～9月 市立看護専門学校の学生がカリキュラムの一環として在宅看護研修のため訪問。

2020 令和2年

- 3月 姉妹都市提携30周年を記念して、アンデルセン公園が園内に人魚姫像を作成・設置した。

2021 令和3年

- 6月 オーデンセ市のH.C.アンデルセン博物館がリニューアルオープンし、松戸徹市長がピーター・ラーベク・ユエル市長へお祝いの書簡を送った。



30周年を記念してふなばしアンデルセン公園に人魚姫像を設置



デンマークの彫刻家アンネ・マリー・カールニールセンの作品のレプリカ版として世界で唯一の人魚姫像

(左) 新しいH.C.アンデルセン博物館は日本人建築家隈研吾氏により設計・デザインされた

HAYWARD

ヘイワード市 交流の特徴

船橋市にとって初めての姉妹都市であるヘイワード市。アメリカでは民間交流が中心となっており、3都市の中で最も草の根交流が進んでいます。ヘイワード市との交流の特徴の一つとして、アメリカの公用語である英語を生かした青少年教育交流が挙げられます。（船橋市は教育課程特例に基づき小学校1年生から英語の授業を実施）

また、新型コロナウイルスにより渡航が制限されたことをきっかけに、オンラインを活用した交流会も行われています。



モロー高校との交流

市立船橋高校・モロー高校（私立）夏季短期交換留学

平成2（1990）年から始まった姉妹校間の交換留学プログラムです。約2週間、クラスメイト宅にホームステイしながら学校に通い授業に参加します。お互いに異なる文化に浸かることで「国際人」としての資質の向上を目指します。

市立船橋高校卒業生カリフォルニア州立大学イーストベイ校留学制度

市立船橋高校卒業生の進路の選択肢の一つとして設定された留学制度です。一定の成績を修め、英語の成績が基準を満たすとイーストベイ校に推薦で進学することができ、授業料の一部免除で4年間勉強することができます。また英語力が基準に満たない場合には、アメリカンランゲージプログラム（大学付属の語学学校）に通い大学進学を目指すことができます。

小・中学校間交流

両市の学校間で手紙等を交換し、学校紹介や手紙での交流を通じて、船橋市の子どもたちがこれまでの英語学習の成果を発揮するとともに、両市の将来を担う若者の友好を深めます。

船橋市国際交流協会カリフォルニア州立大学イーストベイ校留学制度

平成3（1991）年から始まった1年間の留学制度で、学生は授業料の一部免除が受けられます。令和3年末で延べ53人が留学し、卒業後は国際機関への就職や写真家など多彩な方面で活躍されています。

船橋市国際交流協会高校生海外研修派遣制度

平成30（2018）年から始まったイーストベイ校付属語学学校へ高校生を派遣するプログラムです。約1週間、ホームステイしながら英会話の授業に参加します。姉妹都市でのアメリカ文化体験を通して、未来の国際交流を担う人材育成を図ります。

【コラム】船橋市国際交流協会

姉妹都市締結がきっかけとなり昭和62（1987）年に設立。

アメリカでは、市民団体が姉妹都市交流を担っていたため「ヘイワード・船橋姉妹都市委員会」を参考に、昭和62年に船橋市の経済界・市民団体によって設立されました。その後、姉妹友好都市が3市になった今日も市民の草の根交流を担うボランティア活動を続けています。また、内なる国際化を支えるため、船橋市在住の外国にルーツを持つ住民との交流や支援も行っています。

西安市との交流は、当時オープンしたばかりの先進的な大規模商業施設（ららぽーと）がきっかけとなり、昭和57（1982）年までさかのぼることができます。当初は友好都市提携を目的とした交流ではなく（※1）、経済・文化を中心に市民交流が行われ、その実績の積み重ねの結果として、友好都市提携に至りました。悠久の都長安（西安）は、今でも船橋市民を魅了し続けています。



友好校交流

※1：当時の中国の制度として、ある国の都市と友好都市提携をしたら、その国内の都市とは、最大で2都市までしか友好都市提携できない、という決まりがありました。（西安市は、既に日本国内で京都市・奈良市と友好都市提携していたため、船橋市は3都市目になり、友好都市提携はできない状態でした。）

友好校交流

両市の友好学校提携（※2）をし、4年間周期で児童・生徒の派遣、作品交流、受入、作品交流を繰り返しながら交流を深めています。

※2：平成7（1995）年に西安市教育代表団が来船し、両市の小・中・高等学校から各1校ずつ友好学校提携しました。市場小学校と大雁塔小学校、船橋中学校と育才中学校、市立船橋高校と第85中学校です。

囲碁交流

昭和63（1988）年に始まった市民親善囲碁大会は、船橋市・西安市と開催地を交互にして続いています。平成23年には第20回記念大会を開催し、延べ500人近い市民が両市を訪れました。平成21年には外国友好都市との囲碁対抗試合開催最多回数として中国版のギネスブックに登録されました。対局を通じた交流は未来へと受け継がれていきます。

重陽気功

西安市から船橋の地に伝授された重陽気功は、愛好者たちが協会を設立し継承されています。各公民館等にサークルがあり、市民の間にすっかり根付き健康増進に役立っています。



秦の始皇帝の墓を守る兵馬俑

オーデンセ市 交流の特徴

1805年オーデンセ市に生まれた世界的な童話作家H.C.アンデルセン。「人魚姫」や「みにくいアヒルの子」などはあまりにも有名な作品です。そのアンデルセンにちなんだ交流が深まっています。

また、高福祉で国民の幸福度が高いと言われるデンマーク王国。船橋市立看護専門学校や市内民間施設では、視察研修などを実施し、健康福祉分野での交流も行われています。



デンマークの風景を再現した丘陵と風車（船橋市景観重要建造物）

ふなばしアンデルセン公園

H.C.アンデルセンの名前を冠することを認められた公園は世界に唯一、船橋市にしかありません。「メルヘンの丘」にあるデンマーク式風車、昔ながらの農村を再現したエリアは現地の技術者の指導のもと作られ、ロマンチックな異国の雰囲気を与えてくれます。また「花の城（キッズガーデン）」にはアンデルセン童話をイメージしたオブジェや遊具が配置されています。平成12（2000）年には、デンマーク女王マルガリーテ2世から、藤代市長にアンデルセンを通じた姉妹都市交流が認められ、「第1回オーデンセ市国際アンデルセン賞」が授与されました。また、平成23（2011）年4月2日（※1）には、施設として初めて、アンデルセン公園がオーデンセのアンデルセン賞を受賞しました。

※1：4月2日はアンデルセンの生誕日です。



デンマーク女王マルガリーテ2世から国際アンデルセン賞を受け取る藤代孝七市長

子ども美術館

アンデルセン公園内にある体験型施設。アンデルセンが切り紙作家でもあったことから、作品のレプリカを常設展示し、また「アンデルセンスタジオ」ではオーデンセの子供文化センター「ティンダーボックス」から導入したスタジオ・衣装・フェイスペインティングで子どもたちが「おやゆび姫」「しっかり者のすずの兵隊」（アンデルセン作の童話）の登場人物に変身し、幻想的な世界を本場デンマークと同じように世界で唯一体感できます。

また、平成21年度からきりがみコンクールを開催しており、毎年「アンデルセンの切り紙の心と創造性を持った作品」を募集しています。全国から1,300点を超える力作が集まります。

船橋市立看護専門学校

看護師育成カリキュラムの一環としてオーデンセ市の福祉施設や医療施設の視察研修を行っています。現場のスタッフから直接説明を聞き、病室等を見学することで机上では習得できない、看護師として必要なことを沢山学び、体感しています。

姉妹・友好都市比較

	船橋市	ハイワード市	西安市	オーデンセ市
提携調印	—	1986.11.7	1994.11.2	1989.4.6
人口 (人)	645,718	約 163,000	約 12,953,000	約 206,000
面積 (km ²)	85.62	165.3	10,108	305.6
人口密度 (人/km ²)	7,542	986	1,281	674
市制施行	1937.4.1	1876.3.11	—	988 (現行の行政単位 自治体は1970年)
緯 度	北緯 35° 41′	北緯 37° 66′	北緯 34° 20′	北緯 55° 23′
経 度	東経 139° 59′	西経 122° 08′	東経 108° 56′	東経 10° 23′
年間降水量 (mm)	1,150	355.6	716	685
最高気温	36.2℃	38.6℃	39.0℃	21.5℃
最低気温	−2.4℃	−0.3℃	−10.0℃	−0.4℃

※2022年1月現在の数値を基に作成しています。

令和4年（2022年）3月発行

船橋市 市長公室 国際交流課

〒273-8501

千葉県船橋市湊町2丁目10番25号

電話 047-436-2083